



第13回JFA公認キッズ(U-10)キッズリーダー養成講習会 写真館

日時: 2023年2月23日(木) 9:00~10:30 ガイダンス・U-6講義 10:45~12:15 U-6実技 12:30 認定式

会場: サンビレッジ紫波

参加者: 12名

講師: JFA公認キッズリーダーインストラクター2名(鳴尾直軌、瀬谷圭太)

主旨: こどもたちが、日常的に身体を動かすことを思う存分楽しむことができるよう、サポートする指導者(リーダー)を養成する。

内容: JFAキッズ(U-6)指導ガイドラインに沿った講義と実技 講義は、ガイダンス、指導ガイドラインにそった講義 実技は、4つの系に分類(①おにごっこ②動き作り③ボールフィーリング④ゲーム)



<講義の様子>



<実技・認定式の様子>



<受講者から寄せられた主な意見・感想>

- ・講義では、非常に勉強になりました。これからの巡回指導やフェスティバルで生きる知識を学ぶことができ良かったです。
- ・動きづくりの動物や乗り物に例えて体を動かすことで、子どもたちが喜んで体を動かすことができそうだと思います。鬼ごっこの動きを止める透明人間の方法はすごく参考になりました。
- ・どのようにすれば子どもが興味を持てるか、1つの内容でも色々な要素をからめた指導を学ぶことができました。
- ・U-6の子どもたちの関わり方や、サッカーの楽しさをどう伝えたら良いか学べました。
- ・子どもたちの最初に出会う指導者であるという言葉が印象的でした。また自分自身が楽しむことが重要であると感じました。
- ・講義で、子どもの特徴や発達について理解し、実技ではそれを留意しながら活動ができました。
- ・今まで指導を受ける側で、何も考えていませんでしたが、指導者側の意図を考える機会になり、とても新鮮でした。
- ・これから子どもに指導することに興味が湧いてきました。
- ・子どもたちが楽しくサッカーを楽しめるような様々な工夫の仕方を学ぶことができました。

<講師 瀬谷圭太（JFA 公認キッズリーダーインストラクター）のコメント>

岩手大学サッカー部部員を対象にして U-6 キッズリーダー養成講習会を開催しました。

【目的が明確】

岩手大学サッカー部の皆様は、今回の受講の目的が明確でした。

「指導に生かす」という目的をしっかりと持って 12 名が受講してくださいました。

開始前のアンケートからは、大学生としてのフレッシュな思いをもって「子どもたちにどんな声掛けをしたらよいか」「どんな指導メニューを提示したらよいか」ということを考えていました。また、これまでに指導経験のある学生からは、「(自分の中でうまく指導できなかったとの思いがあるので) もっと良い指導をするにはどうしたらいいか」などの記載がありました。

【講義】瀬谷インストラクター

こちらの思いとしては、初々しい大学生が、指導に興味を持ち、「あ！なるほど！」と感じられるように、「指導をしてみたい！」と思っただけのように、12 名のニーズに合わせて講義を進めました。

12 名のサッカー部員は、朝 6 時からの練習を終えて、そのまま講義を受けました。きっと疲労困憊で眠かったと思うのですが、こちらの問いかけにじっくりと考えたり、簡単な実演を本気で取り組んでくださったりと真剣に受講してくださいました。

【実技】鳴尾インストラクター

子どもたちにサッカーの楽しさ、運動の楽しさを伝えるためには、まずは受講者が楽しむことを伝えてからの実技でした。

鳴尾インストラクターの巧みな声掛けと、学生の心を揺さぶるような実演の要求が、12 名の部員にマッチして、張り切って実技を通しての学びを体感していたようでした。

「臨機応変」な実技から、受講者は、楽しみながら、「自分が教えるときにはどうしよう？」ということを考えていました。

【最後に】

最初から最後まで意欲的に取り組んでくださった岩手大学サッカー部の皆様に感謝申し上げます。また、岩手大学サッカー部監督の鎌田安久先生には、会場準備等で多くのお力添えをいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

岩手県サッカー協会キッズ委員会が進めている「ニットー巡回指導」をはじめ、県内のキッズ事業で受講していただいた岩手大学サッカー部の 12 名が活躍することを祈念しております！

(文責：キッズ委員長 瀬谷圭太)

(編集：蝦名浩明)